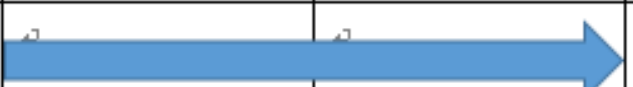
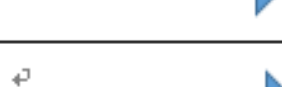


令和5年度 ～7年度 年次計画

取り組み事項	令和5年度	令和6年度	令和7年度
(1)部活動改革を検討する組織の設置、具体的な検討			
(2)市における基本的な考え方の確認			
(3)生徒、保護者と部活動の現状や課題について共有			
(4)各中学校や受け皿となり得るクラブ等の現状把握			
(5)具体的な地域移行のイメージ、移行に困難な種目等の確認			
(6)他市町との広域的な連携の検討			
(7)地域移行に向けた手順例や指導者及びクラブの役割等を確認			
(8)受け皿となるクラブとの調整、新たな運営主体設立等の確認			
(9)部活動改革に関する政府予算の情報収集・予算確保			
その他			
※文化部における地域移行			

重点① 受け皿となるクラブの設立

- 1 運営主体（受け皿）となり得る団体・組織の確立
- 2 各種スポーツクラブ・スポーツ少年団・協会・連盟・
スクール等との協議
- 3 定期的・計画的な「情報交換会」の開催

「地域クラブ」設立までの道筋 ～ 多種目・多世代・多志向 ～

1 現状把握（種目、及び目的 生徒、保護者、指導者の願い）

2 設立準備委員会の設置

- ① 設立趣意書の作成（設立の目的等）
- ② クラブ名の決定
- ③ 規約の作成
- ④ 安全管理体制の確立（緊急連絡網、緊急連絡先等）
- ⑤ 運営組織の設立（会長・副会長・事務局長（クラブマネージャー）・事務局員・指導者）
- ⑥ 事業（活動）計画の策定
- ⑦ 予算の策定
収入 … 入会金、会費、助成金、補助金、寄付金等
支出 … 保険料、活動費、施設使用料、消耗品費等
- ⑧ 活動拠点の確保（活動場所・クラブハウス・事務局）

3 スポーツ指導者の募集・確保（有資格者・無資格者）

4 会員の募集（募集要項）

▼総合型地域スポーツクラブ全国協議会登録基準

基本基準		必ず満たすべき運用ルール
分類	個別基準	
(1) 活動実態に関する基準	①多種目(複数種目)のスポーツ活動を実施している。	・ 定期的 ^{※1} なスポーツ活動を2種目以上実施している。
	②多世代(複数世代)を対象としている。	・ 次の世代区分のうちいずれか2区分以上の会員 ^{※2} がいる。 (世代区分) A) 未就学児、B) 小学生、C) 中学生、D) 高校生(～18歳)、 E) ～29歳、F) ～39歳、G) ～49歳、H) ～59歳、I) ～69歳、J) 70歳～
	③適切なスポーツ指導者を配置している。	・ クラブマネジャー又は事務局員の少なくとも1名は、日本スポーツ協会公認クラブマネジャー又はアシスタントマネジャー資格を有している。 ^{※3} ・ 定期的なスポーツ活動において、日本スポーツ協会が公認スポーツ指導者(以下「公認スポーツ指導者」という。)を養成している競技・種目については、当該競技の公認スポーツ指導者資格を有するスポーツ指導者が少なくとも1名は配置されている。 ^{※3}
	④安全管理体制を整備している。	・ 緊急連絡体制を整備している。 ^{※4}
(2) 運営形態に関する基準	⑤地域住民が主体的に運営している。	・ 規約等 ^{※5} ・事業計画・予算、事業報告・決算を議決する意思決定機関の議決権を有する者の過半数が総合型地域スポーツクラブ(以下「総合型クラブ」という。)の所在する市町村 ^{※6} の住民である(又は当該市町村の住民と当該市町村に隣接の市町村の住民を合算すると過半数である)。 ・ 非営利組織である。 ^{※7}
(3) ガバナンスに関する基準	⑥規約等が意思決定機関の議決により整備され、当該規約等に基づいて運営している。	・ 規約等 ^{※5} の改廃に必要な議決について当該規約等に定めている。
	⑦事業計画・予算、事業報告・決算が、意思決定機関で議決されている。	・ 事業計画・予算、事業報告・決算を議決した意思決定機関の議事録(出席者が明記されているもの)が提出されている。

令和6年度

重点② 人材発掘・育成

- 1 酒田市「スポーツ・文化サポーターバンク」の管理・運営
ピンポイント募集
- 2 「サポーター・セミナー（講習会）」の開催
 - 1回目： 5月24日（金）「体づくり・トレーニング」
講師：星川 精豪 氏
 - 2回目： 11月 9日（土）「コーチング」
講師：阿久根謙司 氏

酒田市スポーツ・文化サポーター募集

「サポーター」とは？

- ① 指導できる方
- ② 指導のお手伝いができる方
- ③ 事務等のお手伝いができる方

活動地
主に、酒田・飽海内

18歳以上
ならどなたでも

休日

9:00～21:00

※上記の時間内に、1日3h以内
※クラブにより土・日のどちらか！

可能なら平日も

16:00～18:00

※1日2h以内、週3日～4日
※週1日は必ず休みます！

募集種目・競技

陸上競技・野球・ソフトボール・サッカー・バレーボール・テニス・卓球・
体操・バスケットボール・バドミントン・剣道・柔道・吹奏楽・合唱等

登録方法

- ① 「QRコード」から直接入力。
- ② 「登録用紙」に必要事項を記入し、下記までFAXか直接持参で提出
※「登録用紙」はHP、コミセン、市役所にてお渡ししています。

ご応募&
お問い合わせ

酒田市教育委員会学校教育課（市役所6階）

担当：小林・高橋

TEL.0234-26-5775 FAX.0234-23-2257 ※必ずお電話にお電話ください。



登録はこちらのURLから<https://city-sakata-form.hintone.jp/public/20034/55859a0f2b0d09b62571146b31a13c476a6e00d4d0140b8b20424>が上記のQRコードも可

酒田市では、スポーツ・文化サポーターを募集しています。資格を持っている方はもちろん「経験を生かしてスポーツや文化活動の指導がしたい！クラブ運営に携わりたい！子どもたちと一緒に活動したい！」という方は「スポーツ・文化サポーターバンク」に登録しませんか？お待ちしております

重点②人材発掘・育成

スポーツ・文化サポーター 必要状況 令和6年4月1日現在

	種 別 名	人数	備 考
1	野球	2	酒田第一中学校
		1	酒田第二中学校
		2	酒田第六中学校
		2	馬場/陸中学校
		2	早稲中学校
2	陸上	2～3	酒田第一中学校 種目別定員なし
		2	酒田第二中学校 砲台組1、長距離組1
		2	酒田第三中学校 砲台組1、長距離組1
		1～2	酒田第六中学校 種目別定員なし（可能な限り砲台組・長距離）
		1	馬場/陸中学校 種目別定員なし
3	男子バスケットボール	2	酒田第三中学校
		1～2	馬場/陸中学校
4	女子バスケットボール	2	酒田第三中学校
		1	酒田第四中学校
		1	酒田第六中学校
		1	馬場/陸中学校
5	女子バレーボール	2	酒田第一中学校
		2	酒田第二中学校
		2	酒田第三中学校
		1	酒田第六中学校
6	サッカー	2	酒田第一中学校
		1	酒田第二中学校
		1～2	酒田第六中学校
7	女子ソフトテニス	1	酒田第二中学校
8	男子ソフトテニス	2	中継中学校 男女1名ずつ
9	卓球	2	酒田第一中学校
10	ソフトボール	2	酒田第三中学校
11	剣道	2	酒田第一中学校
		1	酒田第三中学校
		1	酒田第六中学校
12	新体操	1～2	馬場/陸中学校
21	吹奏楽	1	酒田第一中学校
		1	酒田第二中学校
		2	酒田第三中学校
		1	酒田第四中学校
		1～2	酒田第六中学校
		2	馬場/陸中学校
		1	早稲中学校
22	合唱	1	酒田第三中学校
		1	酒田第四中学校
	合 計	52	

令和6年度 部活動改革体制整備事業 第1回 サポーターセミナー

成長期における スポーツやトレーニングとの関わり方

～身長や運動能力を伸ばすために～

5月24日(金) 18:30～

酒田市総合文化センター
ホール(1F)

生涯にわたってスポーツを楽しむ、スポーツに打ち込むためには、心身の健康がとても大切です。特に、成長期の子どもたちの健康づくりには、栄養とトレーニング両面からアプローチが必要です。

星川 精豪 氏

せいこう

<酒田市出身>

日本バスケットボール協会技術委員会スポーツパフォーマンス部、早稲田大学スポーツ科学研究科准教授、酒田市立総合体育館館長



重点②人

令和6年度 第1回 サポーター・セミナー 参加申し込み



1. 競技名

2. 所属団体

3. 参加者氏名

	参加者氏名	備考
1		

成長期における スポーツやトレーニングとの関わり方 ～身長や運動能力を伸ばすために～

(3)19:55～20:15 質疑応答

(4)20:15～20:20 閉会行事

お申込み・お問い合わせ

酒田市教育委員会学校教育課

部活動改革体制整備担当

TEL.0234-26-5775

FAX.0234-23-2257

〒998-8540 酒田市本町2-2-45 e-mail: gakkyo@city.sakata.lg.jp

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、鍼灸師。

対象：サポーター・部活動指導員・部活動指導者・クラブ指導員・協会連盟関係者・教員・保護者 他指導に関心のある方(18歳以上)

育成

③ QRコード…必要事項を記入し送信。

※ 団体ごとにまとめた申し込みでも構いません。

お申込み先

酒田市教育委員会学校教育課 部活動改革体制整備担当

TEL.0234-26-5775 FAX.0234-23-2257

e-mail: gakkyo@city.sakata.lg.jp

登録はこちらのURL→ <https://forms.gio/LsPexufGom4g7Z4PA> 右記のQRコードも可



令和6年度

重点③ クラブ支援

- 1 人的配置 （マネジメント支援）
各団体へのサポーター・マッチング
- 2 活動場所の検討・確保 （学校施設・公共施設・民間施設等）
民間企業との連携・協力について検討開始

昨年度の取り組み

～ 令和5年度の重点 ～

- (1) 移行目的を広く知ってもらう
- (2) 指導人材の発掘と育成
- (3) 組織の確立と環境整備

重点① 移行目的の理解促進

児童生徒用

スポーツ環境が変わります！ 部活動から地域クラブへ 令和8年度から部活動は平日のみ！

みなさんこんにちは。毎日の学校生活を楽しくしていますか？
今年度から中学校の部活動が変わっていきます。令和7年度までの3年間で、休日（土曜日や日曜日）の部活動が徐々になくなり、地域のクラブでの活動になっていきます。そのことについて説明しましょう。

なぜ地域クラブにかわるの？

生徒数が減ってきて、各学校の部活動単独での活動が難しくなり、合同チームを組まなければならなくなってきたからです。（R3は2,415人、R4は2,398人、R5は2,322人！）また、自分がやりたい部活動がない、専門的に指導してくれる先生がいないこともその理由です。

クラブの目的は何？

みなさんが、休日に自分の希望するスポーツや競技を自由に選択できるように、そして、経験豊富な指導者から教えられるようにするためです。

＊メリットとデメリット＊

<メリット>

- ① 休日も好きなスポーツに親しむことができます。
- ② やりたいスポーツの選択肢が増えます。
- ③ 人数が確保されて、活動が充実します。
- ④ 指導者から専門的な指導が受けられます。

<デメリット>

- ① 送り迎えや会費などで、おうちの方の負担が増えるかもしれません。
- ② 移動や時間など面で、みなさんの負担も増えるかもしれません。

「クラブ」って何？

クラブには、「競技団体が作っているスクールや道場やクラブ」「スポーツ少年団」「民間が作っているクラブ」「地域（学校ごと）に大人の方が作っているクラブ」「総合型地域スポーツクラブ（中学校区）」があります。つまり、学校部活動以外のすべてを指します。

部活動とどこが違うの？

部活動は平日のみでその学校の先生が指導します。クラブは主に休日に活動し（平日のところもあり）、地域の大人が指導します。学区関係なしに、いろいろなクラブにも入ることができます。

酒田市教育委員会

部活動から地域クラブへ ～ Q & A ～

Q 令和6年度から、休日の部活動はなくなるのですか？

A 令和7年度までは、今までと同じように休日も活動することができます。しかし、令和8年度からは部活動は平日だけとなり、休日も活動を希望する人は地域クラブに加入しなければなりません。すでに地域クラブとして活動しているところもありますが、まだのところは、準備ができた次第徐々にクラブの数を増やしていきます。文化圏についても同様です。

Q クラブにはどんな種類がありますか？

A 各学区、各地区で違いますが、現在、陸上競技・野球・ソフトボール・サッカー・バレーボール・卓球・バスケットボール・テニス・バドミントン・体操・剣道・柔道等があります。もし自分の住んでいる地域に入りたいクラブがない場合は、他の地域のクラブに入ることもできます。

Q 『総合型地域スポーツクラブ』とは何ですか？

A 「地域の人々に年齢、興味関心、技術技能レベル等に応じた様々なスポーツ機会を提供する、『多様性』『多世代』『多志向』のスポーツクラブ」（『スポーツ基本計画』平成24年3月文部科学省策定）です。簡単に言うと、「同じ地域に住む子どもからお年寄りまでが、自分のやりたいスポーツを、自分のレベルに応じて自由に選んで楽しむスポーツクラブ」のことで、自由に楽しいクラブのことです。

Q 大会には出場できますか？

A 学校の部活動に所属していれば、中体連はじめ様々な大会に学校単位で出場することができます。また、令和5年度からは、クラブとしての中体連大会への出場もできるようになり、少しずつ増えてきました。今後、もっとたくさんのクラブが出場できるようになるでしょう。また、現在は、クラブ独自の大会もいろいろあり、全国大会までつながるものもあります。

酒田市教育委員会

移行目的の理解促進

重点①

保護者用

中学校部活動改革について 部活動から地域クラブへ

令和8年度から部活動は平日のみにになります！

保護者のみなさんこんにちは。日ごろから酒田市学校教育に対してご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。

さて、ご存じの通り今年度から中学校の部活動が少しずつ変わっていきます。令和7年度までの3年間で、休日(土曜日や日曜日)の学校での部活動が徐々になくなり、地域クラブでの活動に移行していきます。

なぜ地域クラブに変わっていくのか

一つは、生徒数の減少(R3は2,415人、R4は2,398人、R5は2,322人)に伴い、各学校の部活動は単独での活動が難しくなってきたからです。団体スポーツでは、競技人数に達しないために合同チームを組んで大会に出場したり、休日ごとに他の学校と合同練習をしたりして対応しているのが現状です。

二つ目は、子どもたちの幅広い希望に応えていくためです。つまり、自分がやりたい競技が学校の部活動にない、専門的に教えてほしいが指導・競技経験のある先生や指導者がいない、という課題を解決するためです。

クラブ化の目的について

休日は部活動を行わず、地域クラブで活動する目的は以下の通りです。

『「生徒にとって望ましいスポーツ環境の構築」と「教員の働き方改革の推進」の両立』

- (1) 子どもたちが、自分の希望するスポーツや目標・競技力等に応じた団体を自由に選択できる環境を整えるため。
- (2) スポーツを通して生徒と地域のつながりを深め、地域の活性化を図るため。
- (3) 教員の働き方改革を進め、学校教育活動の一層の充実を図るため。

クラブ加入のメリットとデメリット

メリット

<メリット>

- ① 休日の活動が保障される。
- ② やりたいスポーツの選択幅が広がる。
- ③ 人数が確保されて、活動が充実する。
- ④ 指導者から専門的な指導が受けられる。
- ⑤ 責任の所在が明確になる。

デメリット

<デメリット>

- ① 保護者の負担の増加
(送り迎えや会費【受益者負担】等)
- ② 子どもの負担の増加
(移動や活動の時間、練習の違い等)

酒田市教育委員会

部活動から地域クラブへ ～ Q&A ～

Q 令和6年度から、休日の部活動はなくなるのですか？

A 学校ごとですが、令和7年度までは今までと同じように休日も活動することができます。しかし、令和8年度からは部活動は平日だけとなり、休日も活動を希望する人は地域クラブに加入しなければなりません。すでに地域クラブとして活動しているところもありますが、まだ未設置のところは、準備ができ次第徐々にクラブの数を増やしていきます。文化部についても同様です。

Q 「クラブ」と「部活動」の違い、また「クラブ」とは何ですか？

A 部活動は平日のみで、学校教育の一環として先生が指導します。クラブは主に休日に活動し(平日のところもあり)、地域の大人が指導します。学区関係なしに様々なクラブに加入できます。また、クラブには、「競技団体が作っているスクールや道場やクラブ」「スポーツ少年団」「民間が作っているクラブ」「地域(学校ごと)に大人の方々が作っているクラブ」「総合型地域スポーツクラブ(中学校区)」があります。

Q クラブにはどんな種類がありますか？

A 各学区、各地区で違いますが、現在、陸上競技・野球・ソフトボール・サッカー・バレーボール・卓球・バスケットボール・テニス・バドミントン・体操・剣道・柔道等があります。もし自分の住んでいる地域に入りたいクラブがない場合は、他の地域のクラブに入ることもできます。

Q 『総合型地域スポーツクラブ』とは何ですか？

A 「地域の人人に年齢、興味関心、技術技能レベル等に応じた様々なスポーツを提供する、『多様』『多世代』『多志向』のスポーツクラブ」(「スポーツ基本計画」平成24年3月文部科学省策定)です。簡単に言うと、「同じ地域に住む子どもからお年寄りまでが、自分のやりたいスポーツを、自分のレベルに応じて自由に選んで楽しむスポーツクラブ」のことで、自由で楽しいクラブのことです。

Q 大会には出場できますか？

A 学校の部活動に所属していれば、中体連はじめ様々な大会に学校単位で出場することができます。また、令和6年度からは、クラブとしての中体連大会への出場も可能になり、出場クラブも少しずつ増えてきました。今後、もっとたくさんのクラブが出場できるようになるでしょう。また、現在は、クラブ独自の大会もいろいろあり、全国大会までつながるものもたくさんあります。

酒田市教育委員会

来年度に向けての構想

令和7年度

重点① 受け皿となるクラブの設立

重点② 人材発掘・育成

重点③ クラブの広域化